

外務省所管 令和3年度補正予算（第1号）における「個別プロジェクトにイヤマークした任意拠出金」の成果目標一覧
（主にコンセプト・ノートに基づく暫定版）

（注意事項）

- ① 現段階の成果目標は、暫定的に外務省限りで作成したため、今後、相手国政府または国際機関等からの最新の情勢等に基づいた要請により、内容に変更が生じる場合がある。
② 追加予算額は「億円」単位とし、原則としてそれぞれ小数点第2位を四捨五入によっているため、端数において合計とは合致しないものがある。

イヤマーク拠出金で補正 予算措置される案件名	事業概要	実施国際機関 [追加予算額の総合計]	成果目標 （暫定版）
サブサハラ・アフリカ地域の 緊急支援ニーズへの対応	過激派による襲撃、自然災害 等により人道・治安状況が著 しく悪化しているサブサハ ラ・アフリカ地域において、 難民など脆弱な立場にある 人々を主な対象にした保健、 水・衛生などの基礎生活分野 を中心とした人道上のニー ズに対応するための支援を 行う。	国際連合食糧農業機関 （FAO） [合計：1.2億円]	ナイジェリア、カメルーン、ナミビアにおいて、紛争の激化、自然災害、テロによる難民発生等による被害を受けた脆弱な立場にある人々に対する、農業・食料に係る支援を通じた食料安全保障及び栄養状況の改善を図る。
		赤十字国際委員会 （ICRC） [合計：16.9億円]	ナイジェリア、ソマリア、中央アフリカ、モザンビーク、ニジェール、エチオピアにおいて、食料支援、生活必需品支援、医療アクセス支援、国際人道法の履行確保、被拘禁者の待遇改善支援を通じ、武力紛争等の暴力の被害者に対する保護及び支援を図る。
		国際赤十字・赤新月社連盟 （IFRC） [合計：3.0億円]	カメルーン、モザンビークにおいて、水と衛生環境の改善、食料支援、生計向上支援等の緊急人道支援を行い、テロの影響を受けている脆弱な人々や国内避難民の人道状況の改善を図る。
		政府間開発機構 （IGAD） [合計：0.6億円]	南スーダンにおいて、再活性化された衝突解決合意（R-ARCSS）の履行を支援し、国内の和平プロセスを後押しすることで平和と安定に貢献する。
		国際移住機関 （IOM） [合計：13.5億円]	ソマリア、カメルーン、エチオピア、ブルンジ、ニジェール、ガーナにおいて、国内避難民や帰還民等に対して、シェルター、水・衛生、生活必需品、保護等の分野の人道支援を実施し、脆弱な人々の人道状況の改善を図る。
		国際連合開発計画 （UNDP） [合計：12.2億円]	ナイジェリア、赤道ギニア及びサヘル地域において、紛争や自然災害等によって影響を受けた人々を支援するため、被災コミュニティを対象に生計向上支援を行うとともに、地方政府の能力強化や脆弱層に対する基礎的社会サービスを提供。また、災害被災地域において廃棄物処理施設の改修を通じて生活環境の改善に貢献する。
		国際連合難民高等弁務官事務所 （UNHCR） [合計：10.1億円]	ウガンダ、エチオピア、カメルーン、ケニア、ジンバブエ、チャド、ニジェール、モザンビークにおいて、難民や国内避難民、ホストコミュニティ等に対して、保護、シェルター、医療、水・衛生等の分野の人道支援を実施し、脆弱な人々の人道状況の改善につなげる。
		国際連合児童基金 （UNICEF） [合計：20.4億円]	アンゴラ、エチオピア、ガーナ等において、主に子どもや女性を対象に、自然災害等への対策を中心とする保健分野及びこれに密接に関連する栄養、水・衛生の分野で、物資供与や技術協力等の統合的な支援を実施する。加えて、新型コロナウイルスにより大きな影響を受けている教育、児童保護、社会的包摂等の分野で支援を実施し、地域の人道状況を改善するとともに社会の安定化に貢献する。
		国際連合工業開発機関 （UNIDO） [合計：1.9億円]	コンゴ(民)において、病院の敷地に消毒液用バイオエタノールを製造するプラントを設置し、脆弱な女性に対する研修を実施し、当該プラントへの就業支援を行うことによって脆弱な女性のエンパワメントを図り、また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対応することで、社会安定化に貢献する。

イヤマーク拠出金で補正 予算措置される案件名	事業概要	実施国際機関 [追加予算額の総合計]	成果目標 (暫定版)
		国際連合訓練調査研究所 (U N I T A R) [合計 : 0.2 億円]	紛争や武力衝突が続く中部アフリカ地域において、政府職員等を対象に平和的交渉訓練を実施し、実務的な交渉を行う知識と技能の修得により紛争解決及び社会安定化を図る。
		国際連合プロジェクト・サービス機関 (U N O P S) [合計 : 6.2 億円]	・エチオピアにおいて、国内帰還民の健康を守るため、ヘルスポストの建設を通じて、安全な保健医療環境の提供を支援する。 ・シエラレオネにおいて、発生した大規模火災への対応として、給水設備や下水設備、屋外トイレの整備等を通じて、コミュニティの強靱性を強化する。 ・洪水と海岸浸食による影響を受けているリベリアにおいて、機材供与を通じた関連機関支援等により、水害を予防する。
		国際連合女性機関 (U N W o m e n) [合計 : 0.4 億円]	コンゴ民主共和国、ブルンジ及びモザンビークにおいて、紛争により影響を受けた女性・子供の保護及び生計支援のため、電子バウチャーシステムの構築支援や最低限の生活を維持するための生活用品の提供、生計支援等を実施する。
		国際連合世界食糧計画 (W F P) [合計 35.4 億円]	エチオピア、ケニア、コンゴ（民）、ソマリア、ブルキナファソ等において、紛争、気候変動及び新型コロナウイルスの社会経済的影響を受ける脆弱な人々に対して緊急的な食料・栄養支援を実施し、食料安全保障及び栄養状態の改善につなげる。
		世界保健機関 (W H O) [合計 : 5.7 億円]	ナミビア、ブルンジ、ニジェールにおいて、主に脆弱な人々を対象として必須医療サービス等の提供及び疾病蔓延防止対応を実施し、紛争等による保健被害緩和及び保健医療体制・健康状況の改善を図る。